

令和5年度 事業報告

(公財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会

1 献眼登録管理事業

角膜移植を推進するため、眼球を提供いただける方524名の登録を行い、アイバンク登録票を発行した。

2 角膜移植に伴うあっせん・臓器提供に係る調整事業

(1) 角膜のあっせん業務

ライオンズクラブ（献眼委員・アイバンクサポーター）、医療機関（摘出医、主治医、院内コーディネーター）、信大医学部（眼科医教室）、検査機関等連携のもと、角膜のあっせんを行った。

献眼者 12名 角膜あっせん数 19件

(2) 角膜移植の推進体制の充実

ア 眼球摘出セットの貸与・配置

医療機関に貸与のほか、3ライオンズクラブ（松本深志、飯田、佐久）に配置。

イ 眼球搬送箱の管理

42箇所に配置している眼球搬送箱の薬剤の管理を適正に行った。

(3) 臓器提供あっせん調整業務

ア 長野県内の病院（1月上旬）

脳死下臓器提供、ご家族承諾あり

心臓・肺・肝臓・腎臓のご提供

イ 県外病院での支援4件

(4) 臓器移植医療の医療機関への体制支援

- ・長野県臓器移植院内コーディネーター会議の開催
- ・信州大学医学部附属病院院内コーディネーター定例会議への参加（毎月1回）
- ・佐久総合病院の病院祭臓器移植ブース設置支援
- ・北信総合病院の院内体制整備確認
- ・長野赤十字病院臓器提供委員会・院内シミュレーションへの参加

- 信州大学医学部附属病院の臓器移植に関する院内研修会共催
- 相澤病院の臓器移植に関する院内研修会共催 等

3 臓器移植啓発普及事業

(1) 献眼をはじめ臓器移植に対する理解を深めるため、長野県臓器移植推進協議会（事務局：アイバンク協会）で10月の「臓器移植普及推進月間」に合わせて次の事業を実施した。

- ライトアップ 松本城（10月14日～15日）、善光寺（10月15日～16日）
- 街頭啓発（10月15日） JR長野駅善光寺口、松本城公園
- テレビ番組「あなたもホームドクター」で肝臓移植について紹介
- 臓器移植の理解と臓器提供意思表示の普及啓発を目的としたテレビ CM 協賛 19回×5本 を放送

(2) 表彰等（敬称略）

ア 理事長の感謝状贈呈

- 献眼者（ご遺族） 12名
- 献眼業務を的確に処理されたライオンズクラブ等
大町ライオンズクラブ
- 多額の寄付をした団体
ライオンズクラブ国際協会334-E地区

イ 摘出協力病院への礼状

ウ 献眼者家族への礼状

(3) 関係諸団体との情報交換

（公財）日本アイバンク協会、（公社）日本臓器移植ネットワーク、都道府県臓器移植推進組織協議会などの会議等に参加した。